



2024年11月1日発行  
(毎月1日発行)  
1984年8月15日第3種郵便物認可  
発行所/(公財)熊本YMCA  
〒860-8739  
熊本市中央区段山本町4-1  
Tel 096-353-6397(代)

# YMCA 年末募金

こども 若者 国際協力



YMCA年末募金の一部はこのようなことに使われています

## BAPY基金(参加費減免制度) “BE A PARTNER OF THE YOUTH”

公益財団法人熊本YMCAはすべての子どもたちがYMCAのプログラムに参加できるように、BAPY基金(参加費減免制度)を設けています。ひとり親世帯や、特別児童扶養手当受給世帯等、YMCAのプログラムに経済的理由により参加できない子どもたちに対して、費用の一部または全額を減免します。

### BAPYとは

“BE A PARTNER OF THE YOUTH”の略で「青少年のパートナーになろう」という意味を表し、皆様からの尊いご寄付によって支えられています。

### Voice BAPY基金利用者の声

#### サマースクール参加者(小学3年生)の保護者より

2022年からBAPY基金を利用して、YMCAのスポーツスクール等に参加しています。今年は夏休みのお預かり「サマースクール」にも参加しました。

クラスの初日、本人は嫌々での参加でしたが、帰宅時の息子はニコニコと「楽しかった!早く明日も行きたい!」と言っていました。それから毎日、楽しかったことや、新しくできた友だちのことをたくさん話してくれました。

ひとり親の私としては、学校の長期休暇に息子を一人で家に置いておくのではなく、今回のようなクラスに参加してたくさんの経験ができたことに、本当に感謝しています。

### 参加できるプログラム

#### 通年プログラム

スポーツスクール、野外活動、英会話スクール、アフタースクール、各種講座など

#### 季節プログラム

短期講習会・キャンプ(春期・夏期・冬期)など

#### その他

発達障がい児支援プログラム、YMCAが行う諸行事  
※詳細はお問い合わせください



#### 水泳教室参加者(中学3年生)の保護者より

我が家はひとり親家庭で二人の子どもを育てており、次男は2歳からYMCAに通っています。

小学1年生でおよげるようになり、楽しさが分かってからは「YMCAに行きたくない」ということは一度もなく、体力増進と健康の源になっています。水泳を継続していることは本人の自信にもつながっているようです。

時間が合う時には、YMCA年末募金の街頭募金活動にも参加しています。YMCAで人を助けることの難しさや、地道な活動の大切さも学んでいます。

BAPY基金のご利用については、各拠点の館長にご相談ください。

2面に続く

## Pickup



子どもたちもサポーターズとして活躍  
ながみね祭



「カヌー楽しいね」  
みなみ サザンフェスタ



皆でやしそば作り  
むさし デイキャンプ in 阿蘇



ダンス講師によるパフォーマンスも  
東部わいわい祭

# YMCA年末募金にご協力ください

## 募金の使途

学生・留学生の支援

健康・福祉支援

## こどもたちの支援

BAPY基金(参加費減免制度)  
福祉キャンプ① 地域支援活動

ボランティアリーダーの育成②

国際協力・国際交流



①盲学校の児童を対象としたボニーキャンプ



②全国YMCAリーダー研修会にユースボランティアリーダーを派遣

## 募金の方法

### 1 持参

お近くのYMCAセンター受付にお持ちください。



### 2 クレジットカード・お振込み

熊本YMCA Webページからクレジットカード決済が可能です。  
その他、郵便振替や銀行振込で受け付けています。詳しくはWebページをご覧ください。

### 4 募金箱の設置

募金箱を設置していただけるお店などがありましたらお知らせください。



### 3 行事への参加

各センターで開催するクリスマス祝会やチャリティプログラムに参加することで、年末募金に協力することができます。



### 5 街頭募金

今年も、各地で街頭募金活動を実施します。

2024年度街頭募金予定(10月20日時点) ※詳細はWebページでお知らせします。

阿蘇市 11月30日(土)

- スーパーみやはら内牧店
- 道の駅阿蘇
- ホームワイド阿蘇店
- えびすぱーな阿蘇店

熊本市、合志市、その他 12月1日(日)

- 上通アーケード
- 下通アーケード
- ゆめタウン大牟田
- サンロードシティ熊本
- ゆめタウン光の森
- ザ・ファクトリーニシムタ熊本合志店



## YMCA年末募金

【期間】2024年11月1日～2025年1月31日  
募金方法・詳細はWebサイトでご確認ください。

熊本YMCA 年末募金



## COM・PASSION II

おもしろいやさしさ Vol.32

総主事 光永 尚生



### ユースエンパワーメント考

2023年度までの統計によると、世界には120の国と地域にYMCAが存在し、正会員やサービスの対象となる人々は6,400万人、スタッフ数は9万人、ボランティアの数は92万人とされています。日本全国には34の加盟・準加盟YMCA、37の大学YMCA、フルタイム職員数は7,128名、役員・委員などのポリシーボランティア

は2,036名、ユースボランティアは2,174名に上ります。

私たちは、それぞれに独立した活動を進めてきましたが、YMCAの正章の中心にある、ヨハネによる福音書17章21節をこころの拠り所として、「みんなのものがひとつとなるために」を標榜してきました。加えて、大規模災害や多くの地域や国で発生している戦禍に際して、「はなれていてもつながっている」ことを大切にしてきました。そして、不確実性の時代を迎えた今、私たちが求めているものは、「ポジティブネットのある豊かな社会」となっています。そもそも、YMCAとは、キリスト教青年会という若者の組織からスタートしていますので、熊本YMCAも会員活動を進めてきた歴史的背景があります。そして、

事業を推進してきた中でも、「キリスト教青年会」の歴史を引継ぎ、若者が活躍できる居場所づくりや、若者の力を発揮してもらいながら、シニアやミドル世代との異世代交流を推進してきた歴史が存在しています。

すべての人が子ども世代を通過し、すべての人がシニア世代に向かいます。私たちのYMCAのなすべき働きは、ユースエンパワーメント、つまり「若者を信じ、若者に委ねる力」の拡大により最大化していきます。若者たちの働きができる居場所をつくる。このような未来志向の働きの中から、平和を創り出すピースメーカーたちの出現が進むと信じています。

## R | E | P | O | R | T

社会貢献

## 外国籍人材の雇用と育成を考える パネルディスカッションを開催



YMCAフィランソロピー協会会員企業  
熊本トヨタ自動車株式会社 宮本真樹

企業と企業人の社会貢献を推進するYMCAフィランソロピー協会が2025年度(2024年10月~2025年9月)の年次総会を10月11日(金)に城彩苑内の多目的交流施設で開催しました。

第1部の総会では2024年度事業報告及び決算報告、2025年度の運営方針及び予算の提案を行い、すべての議案が承認されました。第2部は「外国籍人材の雇用と育成を考える ~すべての人が輝ける

職場づくり～」と題してパネルディスカッションを開催。鶴屋百貨店の張曦冉さん(中国出身)、九州中央リハビリテーション学院の志垣伸太郎さん、株式会社セブン-イレブン・ジャパンから北岡幸子さん、そして、熊本トヨタ自動車株式会社のグエンマインフンさん(ベトナム出身)をパネリストに招きました。

張さんは、熊本におけるグローバル人材の必要性がさらに高まってくると予想。グエンさんは、「外国人向けの企業説明会等を行ってもらえれば今よりもっと熊本の企業を身近に感じる事ができ、良縁で繋がることできるかもしれません」と提言しました。



留学生

## スピーチコンテスト 留学生が自分たちの想いを発表



熊本YMCA学院 日本語科 尾道一幸

9月10日(火)、熊本YMCA学院日本語科が毎年恒例のスピーチ大会を開催しました。初級I課程のテーマは「わたしのこと」、初級II、中級課程は自由テーマとし、事前の予選を突破した11名が約120名の聴衆を前にスピーチを発表しました。

クラスメイトや審査員ら聴いている皆さんの声援と拍手がとてもあたたかく、アットホームな雰囲気の中で進行されました。

自分の夢や日本での生活について語るスピーチ

はどれも素晴らしいものでした。その中で第1位に輝いたのは、日本の祭を切り口に、日本の文化や慣習を分析した台湾出身の林昶宏さん。はっぴ姿で登場し、「日本の夏といえば、やはり祭だ」という言葉を台湾で聞いていたこと、どの地域でも祭の儀式がほぼ同じである台湾と比べ、日本の祭が多様であること、夏の暑さに負けない参加者の情熱があることなどを時に身振り手振りを交えながら述べ、「日本にいるうちに、一緒に祭の魅力やその中の文化を存分に味わいましょう」と会場に呼びかけました。



災害支援

## 能登半島豪雨災害支援 街頭募金を実施



本部事務局 大塚永幸

9月21日(土)、線状降水帯による記録的な大雨が能登半島に甚大な被害をもたらしました。2024年元日に発生した能登半島地震による復興も道半ば、2024年1月後半から6月末までYMCAが避難所支援を行ってきた輪島市町野町も大きな影響を受けました。水害による被害が発生した直後から、YMCAには震災による避難所支援活動でつながりのできた町野町のみなさんの、助けを必要としている声がたくさん届いています。

こうした現状を踏まえ、全国のYMCAでは輪島市町野町を中心に水害による災害支援活動の開始と、震災による災害支援の継続、ボランティアの派遣を行うための緊急支援募金の実施を決定しました。

熊本YMCAでは10月6日(日)に熊本市の下通で街頭募金を実施。YMCA会員、委員、ワイズメンズクラブ、職員ら86名が募金への協力を呼びかけ、220,167円が寄せられました。

熊本YMCA学院では10月下旬に現地に学生ボランティアを派遣。詳細は次号以降でご報告します。

中学生  
ジュニアリーダーウエイトリフティングの  
全国大会で優勝

熊本YMCA水泳教室の元メンバーで、現在は中学生ジュニアリーダーとして、みなみグローバルコミュニティセンターで活動している本田愛季那さん(いるかりーダー)が「全国女子中学生ウエイトリフティング選手権大会」で見事優勝しました。



熊本YMCA学院

第65回熊本専各連  
スポーツ大会で活躍

熊本YMCA学院が9月に開催された第65回熊本県専修学校各種学校連合会スポーツ大会に参加。卓球個人男子優勝の榎嶋直樹さん、ソフトテニス個人男子準優勝の川崎凌英さん、野口煉さんが九州大会へ進出し、その他、ソフトテニス団体、バドミントン団体男子も準優勝という好成績を収めました。



# Information 行こう 見よう 深めよう

## すべての子どもたちの 幸せを願って YMCAインターナショナル・チャリティーラン



YMCAインターナショナル・チャリティーランは、障がいの有無にかかわらず全ての子どもたちが、ともに幸せに生きていける社会を目指して、全国のYMCAで開催しています。第9回熊本大会には、パラリンピック競泳メダリストの富田宇宙さんが全国大会委員長として来場予定です。収益は、YMCAが展開する子どもたちへの特別支援プログラムへ充当されます。

日 11月17日(日) 10:00~12:30  
場 益城町総合運動公園 陸上競技場

コース・参加費

グループラン(5名)	高校生以上	10,000円
	小中学生チーム	5,000円
ファミリーラン1家族		3,000円
個人ラン	高校生以上	2,000円
	小中学生	1,000円



熊本YMCA 本部事務局  
Tel 096-353-6397



お申込みはWebで▶

## 市民クリスマス チャリティーコンサート



ピアニストの角本茜さんとバイオリニストの鹿子木日向子さんを招き、市民クリスマス2024チャリティーコンサートを開催します。益金は、能登半島地震、豪雨災害支援に用いられます。ぜひご来場ください。

日 12月7日(土) 13:30開場 14:00開演  
場 日本基督教団 熊本白川教会(熊本市中央区九品寺 2-2-44) \*公共交通機関でご来場ください。

特別出演 ルーテル学院中学・高等学校ハンドベル部  
費 1,000円(全席自由 高校生以上)

チケット取扱 熊本YMCA各施設(11月中旬~)

催 市民クリスマス2024実行委員会

熊本YMCA 本部事務局 Tel 096-353-6397

## YMCAは子どもたちのチャレンジを応援します ウィンターキャンプ&冬休みプログラム

11月9日(土)受付開始

### ウィンターキャンプ

日帰り4日間

冬のわくわくデイキャンプ

1泊2日

キッズチャレンジキャンプ

2泊3日

冬遊び満載!3日間のスペシャルキャンプ

1泊2日

五ヶ瀬1泊エンジョイスキー

4泊5日

北海道ダイナミックスキー



### 冬休みプログラム

みなみグローバルコミュニティセンター(熊本市南区田迎)

■体操、水泳、特別プライベートレッスン ■冬休みのお預かりスクール

ながみねファミリーセンター(熊本市東区长嶺南)

■体操、水泳、ジュニアコンビネーション(体操・水泳)、スキルアップサッカー、特別プライベートレッスン ■冬休みのお預かりスクール

むさしグローバルコミュニティセンター(合志市幾久富)

■スポーツアドベンチャー①②③

※いろいろなスポーツにチャレンジできる終日お預かりプログラム

東部グローバルコミュニティプラザ(熊本市中央区帯山)

■3日間のプログラミングスクール ■冬休みのお預かりスクール



詳細はWebで▼



日 日時 場 会場 内 内容 費 参加費 定 定員 案 参加条件 持 持ち物 対 対象 催 主催 締 締切 申 申込 問 問合せ 他 その他

**私と聖書**

私にとって聖書のみことばは、霊の糧です。聖書は、私がキリスト者として、また牧師として、聖書は誤りなき神のことばであると信じて、聖書のみことばを聞き又は読み、日々祈り、聖霊によって歩む私の力の源泉です。すべての事柄を主が成し遂げさせてくださり、そして、すべての事を益としてくださいます。

私たちは毎日の働きの中で、労苦があり、重荷を負い、疲れてしまっています。どうかすると立ち上がれなくなってしまうこともあります。しかし、主なる神は、聖書が教えているように、神の前には、自分が罪人であることを認め、罪を悔い改めてイエス・キリストを救い主と信じる人を、神の子どもとして受け入れてくださり、神と共に歩む人生を与えてくださいます。主を信じて祈る人の祈りに応えてくださり、主が今も生きて働いておられる神であることがわかるようにしてください。

このようなことを私たちは聖書によって知ります。聖書を与えられていることを私は感謝しております。

**わたしと聖句**

日本バプテสต์連盟人吉キリスト教会  
永渕一隆

ローマの信徒への手紙 8章28節

神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということ、わたしたちは知っています。

発行所 / (公財)熊本YMCA  
〒860-8739 熊本市中央区段山本町4-1  
TEL 096-353-6397(代)

発行人 / 光永 尚生 編集人 / 大塚 永幸  
定価60円 購読料は会費に含む

[www.kumamoto-ymca.or.jp](http://www.kumamoto-ymca.or.jp)

Facebook

**熊本YMCAの使命** 共に生きる社会 生涯学習の推進 ボランティア活動  
地球環境の保全 ウエルネス活動 平和な世界

---

**2024年度基本聖句** マタイによる福音書 5章16節  
あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。